

偏光解消計測が重要な理由トップ5

シーロメータが単にシーロメータにとどまらない役割を発揮するのが、偏光解消計測を行うときです。偏光解消計測機能が気象状況の把握や予測に重要となる5つの理由を紹介します。

液相雲、固相雲、降水粒子の判別が可能

以下を含みます：

- 雲相 - 大気着氷の特定やその他の気象研究など
- 雪や雨などの降水タイプ



融解層の検出

融解層の高度を容易に把握できることで、複雑な地形の地域での凍結状況に関する警告や雪線の推定が可能になります

上空の埃、砂、火山灰の層を追跡可能

危険な大気状態の状況認識を深めることができます



境界層における混合エアロゾル層の検知能力を向上

海風循環などの局地現象の状況把握も向上します

大気状況のより詳細な把握

より深い分析、状況把握、実用的な情報を得ることができます



ヴァイサラ CL61 ライダーシーロメータがどのように研究向け計測機器とシーロメータ間のギャップを補完しているかをご覧ください。
vaisala.com/ja/CL61

持続可能な未来のための信頼できる気象観測

Ref. B212313,JA-A ©Vaisala 2022